

1. 件名：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構大洗研究所の JMTR 原子炉施設に係る廃止措置計画の認可申請に関する事業者ヒアリング（10）
2. 日時：令和2年6月17日（水）10時10分～11時25分
3. 場所：
 - （1）原子力規制庁10階南会議室
 - （2）日本原子力研究開発機構原子力科学研究所※本ヒアリングは、テレビ会議にて実施
4. 出席者：
 - （1）原子力規制庁
原子力規制部 研究炉等審査部門
上野管理官補佐、加藤安全審査官、山田係員
 - （2）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構
材料試験炉部 廃止措置準備室 担当者 他5名
5. 要旨
 - （1）国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（以下「原子力機構」という。）から、大洗研究所の JMTR 原子炉施設に係る廃止措置計画の認可申請について、第15回核燃料施設等の廃止措置計画に係る審査会合（令和2年3月11日）でコメントのあった UCL 系統の機能維持方針、商用電源喪失時の代替措置等について、資料1に基づき説明があった。
 - （2）上記（1）の説明に対し、原子力規制庁から主に以下の事項について確認を行い、原子力機構から了解した旨回答があった。
 - 商用電源喪失時における可搬型設備による代替措置について、対象設備、操作要員等を明確にした上で、成立性を明確にする必要があること。また、可搬型設備の運用方法を具体的に示した保安規定の申請も、速やかに実施する必要があること。
6. 配付資料
 - ・原子力機構からの配付資料資料1 JMTR 原子炉施設に係る廃止措置計画について（審査会合における指摘事項への回答）